

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和1年9月5日(2019.9.5)

【公開番号】特開2019-69303(P2019-69303A)
 【公開日】令和1年5月9日(2019.5.9)
 【年通号数】公開・登録公報2019-017
 【出願番号】特願2019-20311(P2019-20311)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月23日(2019.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

駆動手段と、その駆動手段の駆動力を伝達する伝達手段と、その伝達手段を介して伝達される駆動力により回転動作可能であって、外周面に複数の図形が描かれる動作手段と、を少なくとも備え、前記図形を遊技者が見ることができる態様で構成される遊技機において、

前記伝達手段は、前記駆動手段の正方向への駆動力を前記動作手段へ伝達する正方向伝達手段と、

前記駆動手段の逆方向への駆動力を所定部材へ伝達する逆方向伝達手段と、

前記駆動手段が正方向への駆動力を発生した場合にはその駆動手段の駆動力の前記正方向伝達手段への伝達を許容する一方で前記逆方向伝達手段への伝達を遮断し、前記所定部材を停止させ、前記駆動手段が逆方向への駆動力を発生した場合にはその駆動手段の駆動力の前記正方向伝達手段への伝達を遮断する一方で前記逆方向伝達手段への伝達を許容し、前記動作手段を停止させる切換手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機において、外周面に複数の図形が描かれた動作手段を備え、その動作手段を回転させて、動作手段の外周面に描かれた図形を遊技者に視認させる遊技機が知られている(特許文献1)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、動作手段による演出の変化が乏しく、演出

が単純化するという問題点があった。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、動作手段の演出を複雑化することができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項1記載の遊技機は、駆動手段と、その駆動手段の駆動力を伝達する伝達手段と、その伝達手段を介して伝達される駆動力により回転動作可能であって、外周面に複数の図形が描かれる動作手段と、を少なくとも備え、前記図形を遊技者が見ることができる態様で構成される遊技機であって、前記伝達手段は、前記駆動手段の正方向への駆動力を前記動作手段へ伝達する正方向伝達手段と、前記駆動手段の逆方向への駆動力を所定部材へ伝達する逆方向伝達手段と、前記駆動手段が正方向への駆動力を発生した場合にはその駆動手段の駆動力の前記正方向伝達手段への伝達を許容する一方で前記逆方向伝達手段への伝達を遮断し、前記所定部材を停止させ、前記駆動手段が逆方向への駆動力を発生した場合にはその駆動手段の駆動力の前記正方向伝達手段への伝達を遮断する一方で前記逆方向伝達手段への伝達を許容し、前記動作手段を停止させる切換手段と、を備える。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

請求項1記載の遊技機によれば、動作手段の演出を複雑化できる。